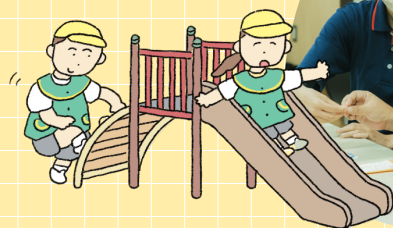
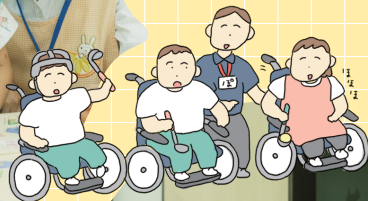


みんなには、 おかざき ぽぽぽ です！



岡崎市に37年続く「(社福)岡崎市福祉事業団」は、これまで施設ごとに異なる名称だった、子どもから大人までの障がい児・者の施設名を統一し、新たなブランド「おかざき ぽぽぽ」を立ち上げました。「福祉をもっと身近に感じてほしい」という思いから生まれた本ブランドは、より地域に親しみを持っていただき、障がいへの理解を少しでも広げていけたら嬉しいです。

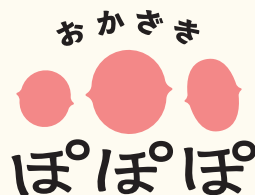
おかざき ぽぽぽとは

人生を丸ごと支える、切れ目のない支援。「おかざき ぽぽぽ」は、(社福)岡崎市福祉事業団がこれまでも実績を積んできた障がい児・障がい者を対象にした福祉サービス。子どもから大人まで、一人ひとりの人生に寄り添い、ライフステージに応じた切れ目のない支援を提供しています。

多様性を表現した各ロゴマークの由来

「おかざき ぽぽぽ」に込めた、大切な3つの「ぽ」。

子どもや高齢の方、障がいがある方など、誰でも口ずさみや
すぐ親しみやすい名前「ぽぽぽ」には、私たちが大切にする
「3つの『ぽ』」が込められています。また新しいロゴマーク
は「ぽ」の口の形がモチーフ。3つのマークと「ぽ」の文字は
それぞれ形や大きさが異なり、年代や性別、障がいの有無
や度合い、価値観の違いがあっても、みんなが3つの「ぽ
(ほ)」を大切にしていくという理念を表現しています。



ぽ = 歩

「新しい一歩」挑戦

一人ひとりの可能性を信じ、
新しい一歩をとみに踏み出します。

ぽ = 保

「保ち続ける」安心

いつでも安心して利用できる
障がい福祉サービスを保ち続けます。

ぽ = 補

「補い、支える」専門性

確かな専門性で、
その人らしい暮らしを支えます。

「おかざき ぽぽぽ」の思い

1988年の設立以来、(社福)岡崎市福祉事業団は、
行政と連携しながら、高齢者や障がいのある方への
福祉サービスを提供してきました。私たちが考える福
祉は、施設のなかだけで完結するものではありません。
地域のなかでさまざまな人と出会い、理解し合う。そ
の積み重ねの先に、誰もが暮らしやすい社会があると
信じています。それは、すぐに実現できることではない
かもしれませんが、それでも「おかざき ぽぽぽ」は、地
域とともに、一歩ずつ歩み続けていきます。



誰もが口ずさみ、

笑顔になる。

軽やかな音の響きの中に、

専門家としての揺るぎない覚悟と

これからの挑戦を込めて。

社会福祉法人 岡崎市福祉事業団

事業
内容

障がい児・障がい者福祉サービスの提供、高齢者福
祉サービスの提供など、高齢者に関わる事業（介護保
険法）、障がい児・者に関わる事業（障害者総合支
援法）など50を超える多岐にわたる福祉サービス事
業を展開しています。また、事業に携わる職員は福祉
資格を有し、600名以上が在籍する福祉団体です。